

マイボイスコムとJストリームがポッドキャストの利用に関する共同調査を実施

**～男性10代の利用が堅調。コンテンツの充実に期待～
ポッドキャストの認知率20%、利用率は8%**

マイボイスコム株式会社(東京都千代田区、代表取締役社長:高井和久)と株式会社Jストリーム(マザーズ:4308、代表取締役社長:白石 清)は、『ポッドキャストの利用』について共同調査し、2006年3月2日～6日に1,021件の回答を集めました。本調査結果について発表いたします。

調査結果

【ポッドキャストについて】

ブログなどに使われているインターネットのRSS(Rich Site Summary)技術を利用し、RSSでテキスト情報を流す際に音声データへのリンク情報も含めることで対応したアプリケーションが新着情報の通知を受信し、自動的に音声データをダウンロード、各種デジタル音楽プレイヤーに登録する仕組み。リスナーは自分のPCで好みの番組のRSSに登録することで、自動的に番組が受信できる。テキストブログと同様、簡単にコンテンツを作成、登録する仕組みも普及してきており、簡単に音声や映像をインターネット経由で発信することができる。

【まとめ】

MP3プレイヤーが一大ブームとなり、無料サイトがほとんどであるポッドキャストにも今後有料サービスを提供する企業参入の動きが出てくるなど、ポッドキャストが今注目を浴びています。2005年11月に実施した「ポッドキャストに関する調査」では、認知率16%・利用率は3%にとどまりましたが、今回調査では、認知率が20%、利用率は8%に伸びるなど認知・利用率ともに増加傾向がみられました。

しかし、利用者の評価をみると、コンテンツの量・質ともに供給不足であることや、ポッドキャストサイトのユーザビリティに不満を感じている人が多いことがわかりました。一方、最近一部で行われるようになったポッドキャストへの広告導入については容認意見が多く、媒体としてのポッドキャストの魅力を訴求するとともに、さらなるコンテンツの充実に図っていくことが利用者に望まれていると考察されます。

◆ポッドキャストは認知率20%、利用率8%

ポッドキャストの認知は、「知っているが利用したことはない」を含めると約20%になり、前回調査より若干の増加が見られました。また、ポッドキャストの利用率は全体で7.8%となり前回よりも増加がみられたものの、まだまだ認知後の利用促進が今後の課題と言えます。男性10代においては、MP3プレイヤーやPCでの視聴経験の割合が高く、作成や配信に対する興味も高い傾向にあります。

◆ポッドキャスト登録は「1～2個」が約6割、視聴は「30分以下」「夜・自宅で」

ポッドキャストの登録は、約6割の人が「1～2個」と答え、視聴時間は「15分未満」と「15分から30分」を合わせた54.1%の人が、一週間あたり「30分以内」と回答しています。また、視聴シーンは「夜・自宅で」が最多となっており、ポッドキャストの利用スタイル実態がうかがえます。

◆広告導入容認が多数派、コンテンツの充実に期待

ポッドキャストの不満としては、「おもしろいコンテンツが少ない」「コンテンツの種類が少ない」などが挙げられ、前回調査に続いてコンテンツの充実が望まれているほか、「自分の欲しているテーマや内容が探しにくい」といった不満、ほしい機能に「リンク機能」「好みに合わせた番組紹介機能」などが挙げられ、ソフト的な使い勝手の改良・向上が望まれていることがわかります。一方、ポッドキャスト内に広告を導入することについては、「短いメッセージならば良いと思う」「有料のコンテンツが無料になるならば良いと思う」「ラジオと同様なら気にならない」など容認の意見が多数あがりました。

調査概要

【調査対象】 インターネットコミュニティ「MyVoice」の登録メンバー

【調査方法】 ウェブ形式のアンケート調査

【調査時期】2006年3月2日～3月6日 【回答者数】1,021名

性別	男性	女性	合計	年代	10代	20代	30代	40代	50代以上	合計
度数	511	510	1021	度数	204	205	203	205	204	1021
%	50%	50%	100%	%	20%	20%	20%	20%	20%	100%

調査データ

1)ポッドキャストの認知率は20%

性別	N	認知・利用状況 (%)								
		知らない	知らないものがある	名前を聞いたことがある	知っているが利用していない	知っているが利用している	インターネットで聞いたことがある	ポッドキャストを聞いたことがある	ポッドキャストを聞いたことがある	ポッドキャストを聞いたことがある
全体	1021	63.1	16.9	12.2	4.5	5.8	1.7	0.6	0.5	
男性10代	102	48.0	12.7	16.7	12.7	20.6	6.9		1.0	
男性20代	103	42.7	19.4	24.3	6.8	8.7	1.9		1.0	
男性30代	101	62.4	14.9	14.9	5.9	5.9	1.0	2.0	1.0	
男性40代	103	68.0	11.7	16.5	1.0	3.9				
男性50代以上	102	68.6	16.7	10.8	1.0	2.9	1.0			
女性10代	102	73.5	11.8	7.8	5.9	4.9	1.0	1.0		
女性20代	102	65.7	19.6	8.8	3.9	3.9	2.0	1.0	1.0	
女性30代	102	67.6	21.6	5.9	2.9	3.9	1.0			
女性40代	102	64.7	22.5	8.8	2.0	2.0	2.0	1.0	1.0	
女性50代以上	102	69.6	18.6	7.8	2.9	1.0		1.0		

全体より5ポイント以上高い
全体より5ポイント以上低い

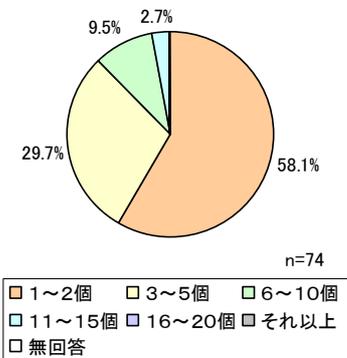
【図1】ポッドキャストの認知・利用状況(複数回答)

ポッドキャストについて知っているかたずねたところ、「知らない」が63.1%と高く、認知率(注1)は20.0%となっています。

また、利用率(注2)については7.8%にとどまり、ポッドキャストを知っていても利用していない人が多いことがわかります。

(注1)全体から「知らない」「どのようなものかわからない」を引いて算出
(注2)全体から「知らない」「どのようなものかわからない」「利用したことはない」を引いて算出

2)ポッドキャスト登録数は「1～2個」が最多



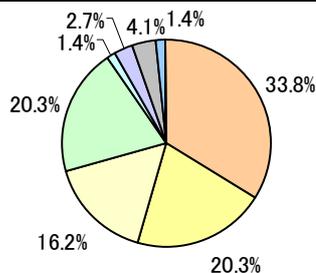
ポッドキャストの登録数は、「1～2個」が58.1%と最も高く、次いで「3～5個」が29.7%で続きます。このことから、ポッドキャスト登録数は5個以内の人が87.8%で、利用者の約9割を占めることがわかります。

【図2】ポッドキャスト登録数

3)よく聴くポッドキャストのジャンル・タイトル【自由回答】

- ・BEING GIZA STUDIO PODCASTING【男性・17歳】
- ・J-POP【女性・13歳】
- ・J-WAVE【女性・41歳】
- ・sotokoto fm802【女性・22歳】
- ・TBS ラジオ【男性・19歳】
- ・TOKYO HOT 100【女性・15歳】
- ・クラシック【女性・35歳】
- ・これならできる！ei-go【女性・32歳】
- ・デイリーポータブルZ【男性・28歳】
- ・ビジネス/鉄道【男性・20歳】
- ・ラジオ番組【男性・25歳】
- ・英会話、英語のニュース、落語など【女性・32歳】
- ・音楽【男性・21歳】
- ・落語【男性・53歳】

4) 1週間のポッドキャストコンテンツ視聴時間は「15分未満」が34%



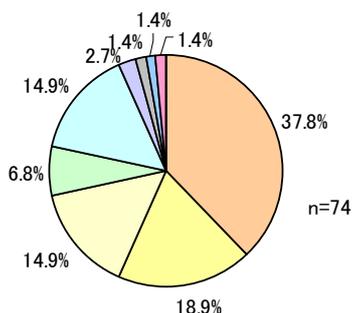
n=74



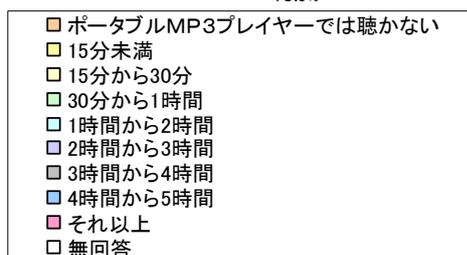
【図3】一週間のポッドキャスト視聴時間

1週間のポッドキャストのコンテンツ視聴総時間は、「15分未満」(33.8%)が最も多く、次いで「15分から30分」、「1時間から2時間」(20.3%)が同率で続きます。

5) MP3プレイヤーで視聴する割合は62%



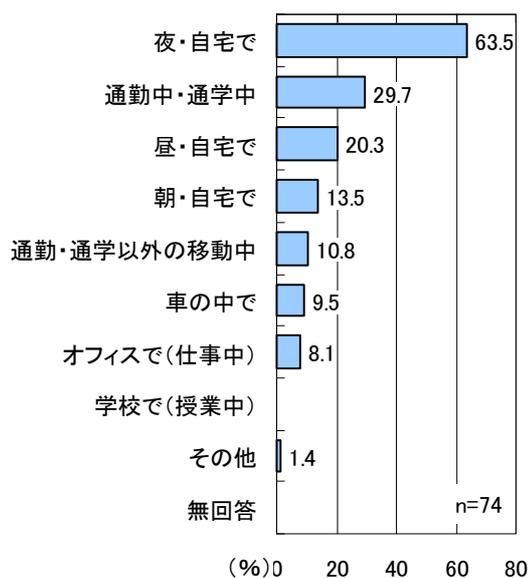
n=74



【図4】一週間のポッドキャスト視聴時間(MP3プレイヤー利用)

MP3プレイヤーでポッドキャストのコンテンツを視聴する割合は62.2%となっています。視聴時間では、「15分未満」が18.9%で最も多く、次いで「15分から30分」、「1時間から2時間」(14.9%)が同率で続きます。

6) ポッドキャストコンテンツを視聴するシーンは「夜・自宅で」がダントツ

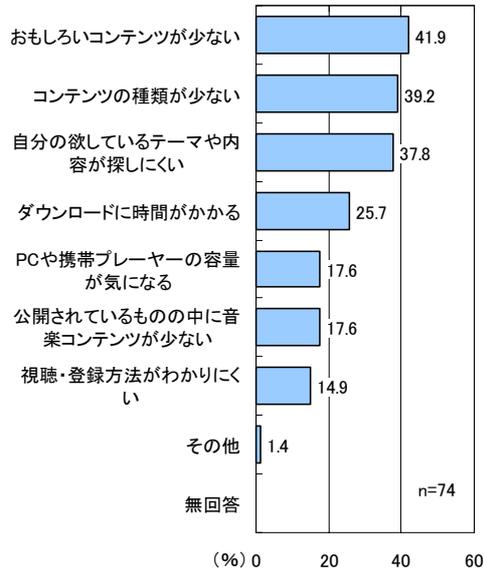


n=74

【図5】ポッドキャスト視聴シーン

ポッドキャストのコンテンツを視聴する場所では、「夜・自宅で」が63.5%とダントツトップとなり、次位の「通勤中・通学中」(29.7%)を引き離しています。

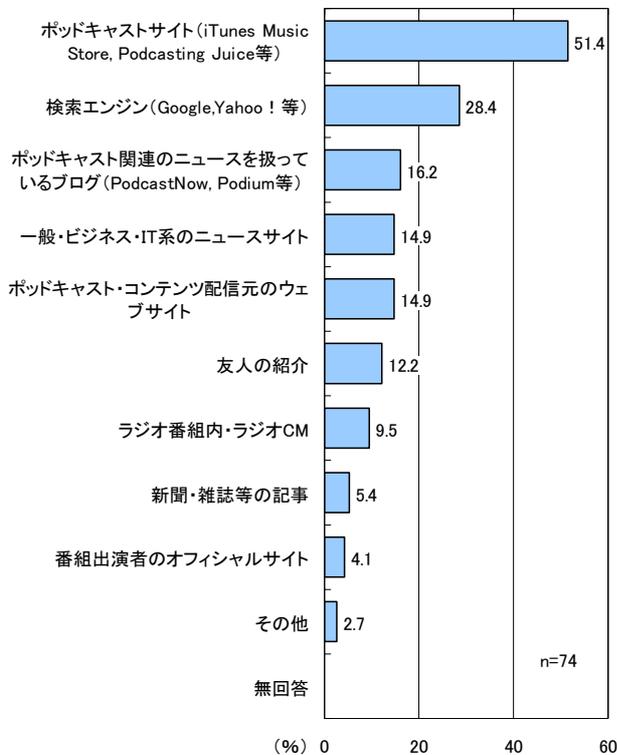
7)コンテンツに対する不満は「おもしろいコンテンツが少ない」がトップ



ポッドキャストのコンテンツに対する不満では、「おもしろいコンテンツが少ない」(41.9%)、「コンテンツの種類が少ない」(39.2%)といったコンテンツの内容に関する不満が上位2位となっています。3位には「自分の欲しているテーマや内容が探しにくい」(37.8%)というポッドキャストサイトのユーザビリティに関する不満が挙げられました。

【図6】ポッドキャストコンテンツに対する不満

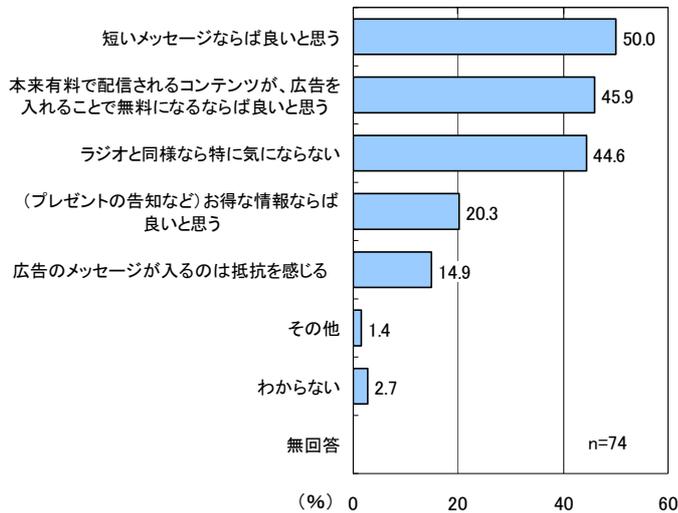
8)ポッドキャストコンテンツを知ったきっかけは「ポッドキャストサイト」がトップ



ポッドキャストのコンテンツやサイトを知ったきっかけは、「ポッドキャストサイト」(51.4%)が最も多く、「検索エンジン」(28.4%)が続きます。3位には「ポッドキャスト関連のニュースを扱っているブログ」(16.2%)が挙げられ、ポッドキャストの情報収集先として、ブログも活用されていることがわかります。

【図7】ポッドキャストコンテンツを知ったきっかけ

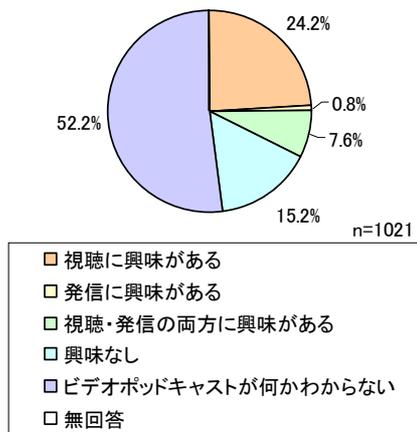
9)ポッドキャストへの広告導入は大半が容認



ポッドキャスト内に広告を入れることに対する意見では、「短いメッセージならば良いと思う」(50.0%)、「広告を入れることで無料になるならば良いと思う」(45.9%)、「ラジオと同様なら特に気にならない」(44.6%)など容認する意見が上位に挙がりました。

【図8】ポッドキャストへの広告導入について

10)ビデオポッドキャストに興味がある人は3割超



ビデオポッドキャストへの興味は、「ビデオポッドキャストが何かわからない」(52.2%)が過半数を占めたものの、「視聴に興味がある」、「発信に興味がある」、「視聴・発信の両方に興味がある」を合計すると、32.6%がビデオポッドキャストに興味があると回答しています。

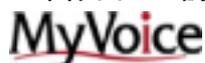
【図9】ビデオポッドキャストに対する興味・関心

11)ポッドキャストコンテンツにほしい機能【自由回答】

- ・クリックすればサイトにリンクできる機能・番組表・緊急放送・緊急放送に伴う自動起動、自動受信【男性・34歳】
- ・ストリーミング【男性・19歳】
- ・テレビがみれる【男性・38歳】
- ・ブログのようなリンク機能【男性・31歳】
- ・レビュー機能【男性・19歳】
- ・過去の番組の内容検索やインデックス【男性・35歳】
- ・語学講座。テキストがあって、字幕も出て、みたいな【女性・28歳】
- ・選曲がすぐできる機能【女性・47歳】
- ・登録した個人の好みに合わせて、オススメなコンテンツを選定し、紹介してくれる機能【男性・19歳】

※本リリースは、マイボイスコム及びJストリームより同一の内容を配信しております。重複して配信される場合があります。ご容赦下さい。

<本件リリース調査結果およびマイボイスコムに関するお問い合わせ先>



マイボイスコム株式会社 業務管理グループ 広報担当:中嶋

(TEL・FAX)03-5217-1911・03-5217-1913 (Email)voice@myvoice.co.jp

(URL)www.myvoice.co.jp

- 情報発信 調査結果は弊社ホームページにも掲載し、詳細な調査レポートは有料(通常 36,750 円税込)で販売しています。また、本テーマ以外に約 500 件の調査結果を公表しています。
- 会社概要 マイボイスコム(株)は18万人のモニターのモニターを有し、企業の皆さまにインターネット調査を企画、設計、集計、レポート作成、ご報告までトータルにサポートしている『ネットリサーチ会社』です。
- 事業内容 ネットリサーチ、広告評価、サイト評価、リサーチレポート販売 等

<本件リリースおよびJストリームに関するお問い合わせ先>

J-Stream 株式会社Jストリーム 広報 IR 室 担当:常富
www.stream.co.jp

(Tel) 03-4363-7100

Email 用コンタクト URL: <http://www.stream.co.jp/contact/info.html>

(URL) <http://www.stream.co.jp/>

- 事業内容:
- (1) インターネットや携帯電話網等を利用した、映像／音声／画像データ等の配信サービス
 - (2) 映像／音声／画像データ等の配信に関連する各種 ASP サービス
 - (3) 映像／音声データの配信に関連するソフトウェア・ハードウェア等の開発・販売
 - (4) インターネットを利用した配信に関するコンサルティングサービス

■Jストリームのポッドキャスト関連サービスに関するお問い合わせ先

(Tel) 03-4363-7000

Email用コンタクトURL: <http://www.stream.co.jp/contact/service.html>